

農の雇用事業による取組事例

静岡県磐田市 株式会社パシオス

- 職場への個人適正と希望をSPI検査を活用して聞き取り、キャリアプランを作成して人材育成をします。
- 毎朝の朝礼で、職場の教養等の通読により仕事に対する統一した価値観を共有し、相互理解を深化させます。

株式会社パシオスの概要

【所在地】静岡県磐田市豊田378

【ホームページ】<https://passios.jp>

【事業内容】野菜の生産、販売

【経営面積】アスパラ: 1.3ha、
キャベツ: 40ha

【従業員数】正社員5人、技能実習生7人
パート20人、



人材の定着に向けた取組内容

【取組を行うことになった背景】

- ・地域農家の高齢化により離農が進み、耕作農地が増えている中で、高い生産技術をもった人材の育成が不可欠となった。

【取組内容】

- ・キャリアプラン作成の為のSPI検査を導入により、個人適正と本人希望をヒアリングして計画的な人材育成をしている。
- ・朝礼で「職場の教養」等の通読と所感の発表、月1回の勉強会で研修・学会等への参加報告を共有し、仕事への価値観の醸成、分析する習慣をつけている。

【取組の成果】

- ・コミュニケーション能力や生産管理の知識レベルが向上し、生産計画の共有化と事業計画の達成につながっている。

【従業員の評価】

- ・勉強会等への参加で、情報収集・技術向上に役立っている。(田中妙子)
- ・日々の作業連携や段取りの改善、チームワーク向上に役立つ。(村上 卓)

【今後の目標】

- ・組織として育つため、社員の教育面の投資を怠らずに継続していきたい。